

## 2017 N-ONE OWNER'S CUP Rd.11

2017/8/19

ツインリンクもてぎ (栃木県)

ML ヌヴォラーリ ET N-ONE

コンディション レイン→ドライ

### <レースプレビュー>

前戦の十勝から約1か月、2017年シリーズも終盤を迎え地元であるツインリンクもてぎが第11戦の舞台となります。

第2戦では優勝しておりクルマもドライバーも非常に相性の良いコースでもあります。

7月に設けられた占有走行では多くのセッティングを試すことができ、総合トップタイムを記録。この大会に向けてクルマの方向性を見つけることが出来ました。

夏休み最終日という事もありエントリー台数は51台、予選落ちが6台とこれまでで最大のレースとなります。また、このレース期間中の降水確率は60%と非常に不安定な天候になることが予想されました。

大会前日に設けられた占有走行は通常よりも1本多く、朝一に1本目、お昼以降に2本目・3本目がありました。

1・2本目は走行開始直後に雨がパラつき、レインセッティングを試すいい機会となりました。特にリアのバネレートを12kにしたとき、ドライからウエットに変わる路面でマシンがどのように動いてくれるのか掴むことが出来ました。

通常、ドライの場合は14kで走行しますがラバーの乗っていない路面では12kの方がロングランで安定した走りが出ることも確認することが出来ました。

3本目は走行開始直前に雨が止み終始ドライ路面での走行となりましたが、空気圧以外はレインセッティングのまま走行となりました。

オイルを親油に入れ替え、リアブレーキの調整も行ったため序盤は馴らしメインで走行し、最後にアタックを行い練習走行を終了しました。

総合結果ではドライ3番手、ウエット5番手となりました。ドライではレインセッティングだったこともあり、タイムを詰められる要素はあるため十分にトップを狙える状況であります。ただ、レインコンディションになることも考えリアタイヤは溝が多い物を選択し明日の決勝に備えました。



**NUVOLARI**



**Winmax**

<予選> **5位** Time : 2'49.197

9時から20分間の予選がスタートし、全51台の先頭でコースインをしていった。いつ雨が降り出してきてもおかしくない状況のため、なるべく早めにタイムを出してタイヤを温存したいと考えていた。

後ろからスリップを狙った車両が来ているのは分かっていたが、ここで入れ替えを行えば残りのアタックラップは残っていないと判断しアタックを続行。4番手タイムを記録する。

どうにかもうワンアタックできないか考え、クーリングを2周にわたって行うが、残り10分を切ったところで雨が降り出しタイムアップは不可能と判断しピットイン。最終的に5番手で予選を終えた。

<決勝> **5位** Best Time : 2'48.805

雨は止んだものの冷たい風が徐々に強まり大雨となりそうな天候の中、予選から5時間ほどのインターバルを挟み決勝がスタートした。

スタートはそのままのポジションをキープし3コーナーへ進入。3番手争いがこじれた瞬間を狙って4番手へポジションアップし3番手を狙う。

必死に食らい付いていくがペースが上がらず、スリップに入っても引き離されてしまう症状が徐々に酷くなっていく。

5周目、2番手がミスした瞬間を狙い3コーナーでインに飛び込み立ち上がりで前が出るものの、続くストレートで横並びからそのまま抜かれ5コーナーで5番手へポジションダウン。

その後4番手に食らい付いていこうとするが、序盤狙いで行った内圧のセットが効いてきてしまいアンダーステアが悪化。6番手に築いたマージンは無くなり4・5・6番手争いに発展する。

結局そのままのポジションをキープし5番手でフィニッシュとなった。



**NUVOLARI**

Super Endurance Racing Oil  
**MIDLAND**  
L.M. SPONC.

**Winmax**

## <レースレビュー>

7月のテスト走行から始まり、十勝から毎週末耐久レースを経て十分に準備が出来た状態でモテギ入りすることが出来てこれまでにない大きな自信を持っていました。そのような中で優勝はおろか表彰台にも乗ることが出来ず、応援して下さる皆さまにこのような報告をすることはとても悔しく、そして申し訳なく思っております。

十勝では圧倒的に足らなかったレースペースは、今回のモテギでは中盤まで維持できており、映像を見ると6台のバックでレースが出来ていました。クルマとしてしっかり戦えるように仕上がってきているのが分かり、次戦までにはより一層詰めていくことが出来ると思っています。

今回は湿度が非常に高く、常に70%以上の環境で走行がありました。その中でひとつ感じたのが低速のトルク感度が他車よりもいいという事です。湿度が高い分、どうしても空気の応答遅れが生じトルクも出にくくなります。そういったことを感じさせないミッドランド様のオイル、Walzerの新たな強さを知ることが出来ました。

また、今回新たにE-TECH様よりサポートを頂いたアンダーウェアは運転動作に大変マッチしており、練習走行から気持ちよく過ごすことが出来ました。あいにく決勝では下半身のみの着用となりましたが、その上から競技用のアンダーウェアを着ても違和感なく決勝を走ることが出来ました。次回も機会があれば試してみたいと考えております。

最後になりますがレースを全面的に支えてくれた家族に感謝するとともに、サポートして下さったヌヴォラーリの皆さまをはじめ、MIDLAND様、Racing Garage K 中本様、宮本商会 宮本様、winmax様、E-TECH様、本当にありがとうございました。次戦参戦予定は9月にスポーツランドSUGOで行われる第13戦になります。何かと苦手意識の多いSUGOですが、良い流れで最終戦に臨むためにも大切な一戦となります。ご声援のほどよろしくお願いいたします。



**NUVOLARI**

Super Endurance Racing Oil  
**MIDLAND**  
L.M. SPEC.

**Winmax**